



おわりに

洛星ロボット研究部・同好会 Rakusei Robot Study Club

2017

おわりに

この度は私達のパネル展示をご覧いただきありがとうございます。

今回はハードウェアというものをメインにパネルを作成いたしました。いかがでしたか。私たちはそれらのハードウェアとソフトウェアを組み合わせることでロボットを作っています。AI(人工知能)が近頃話題になり AI=ロボットというイメージを持たれた方は少なからずおられるでしょうが、知能すなわちソフトウェアである AI を実用的にするにはやはりハードウェアとの組み合わせが不可欠です(もちろんハードウェアだけでも実用的とはいえませんが)。AI だけでなくハードウェアにも注目していただくというのが今回の展示内容となっています。

ところで今回展示したのはロボットで使用される主なものを紹介いたしました。しかし「ハードウェア」や「ソフトウェア」という言葉は非常に広い意味を持ち、広辞苑で「ハードウェア」という言葉は金物の意味でソフトウェアの対義語であると記載されています。このことから学校の授業や講演がソフトウェアで、校舎や教室がハードウェアという言い方をすることができます。しかしこのような意味でソフトウェア、ハードウェアという言葉を使ったとしてもやはり片方だけでは成り立たないのです。

洛星ロボット同好会会長

H2B 山本京介